

## 「TRI-S工法<sup>®</sup>」によるスクリー施工

原料や廃棄物等を搬送するスクリーコンベアに対して、耐摩耗が必要な箇所すべての表面に自動で硬化肉盛溶接を施す『TRI-S工法<sup>®</sup>』を提案しております。溶接による形状の復元はもとより羽根やライニングおよびチップの交換を行った上で表面改質を実施します。なお、TRI-S<sup>®</sup>とは、「自動溶接」、「最適な溶接材料の使用」、「現地施工」の3つのSatisfaction(満足)を指しています。

自動溶接

最適な溶接材料

3つのSatisfaction  
TRI-S工法<sup>®</sup>

新規品の肉盛溶接設計  
スクリー本体の新作  
対応可能！！

